

国保・後期高齢者ヘルスサポート事業ガイドラインの改訂 (平成 30 年 3 月)について

1. 目的

運営委員会並びに国保中央会は、平成 29 年 12 月にサポートシートの活用による第 2 期データヘルス計画策定に向けたガイドラインの改訂を行った。

今般、平成 30 年度より個別保健事業が実践されるにあたり、ガイドラインに掲載されている個別保健事業の実施支援について、具体的な支援内容をガイドラインに提示するための改訂を行う。

2. ガイドラインでの改訂事項

青字は項目としての追加事項 赤字は内容としての追記事項

ヘルスサポート事業 ガイドライン		今回改定案改訂予定事項	頁
第 1 章 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業実施までの背景			
第 2 章 データヘルスの概要		図表 予防・健康づくり等に関する保険者インセンティブ 都道府県・国保組合分を追加	11
第 3 章 国保・後期 高齢者ヘル スサポ ート事業 の概要	1. 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の目的		
	2. 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の全体像		
	(1) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の対象となる保健事業		
	(2) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業での保険者支援の内容		
	(3) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の関係者		
	国保保険者並びに後期高齢者医療 広域連合		
	国保連合会並びに支援・評価委員会 国保中央会並びに国保・後期高齢者 ヘルスサポート事業運営委員会	国保連合会に求められることを追記	20
	都道府県 その他の関係者		
(4) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業のスケジュール			

ヘルスサポート事業 ガイドライン		今回改定案改訂予定事項	頁
第4章 支援・評価委員会による保険者支援の流れ			
第5章 支援・評価委員会による 保険者支援の 実際	1. データヘルス計画の策定支援		
	(1) データヘルス計画の策定		
	(2) 保険者によるデータヘルス計画策定の具体的な流れ		
	計画策定体制の整備		
	前期計画の評価		
	現状分析に基づく健康課題の明確化	KDB システムで使うデータについて追記	39
	健康課題の抽出		
	目的・目標並びに評価指標設定		
	重点事業の検討(事業選択)		
	評価計画		
	その他計画の推進に係る事項の検討		
	計画策定後の流れ		
	(3) 支援・評価委員会によるデータヘルス計画策定支援の手順		
	2. 個別保健事業の実施支援		
	(1) 個別保健事業計画の作成	個別保健事業計画の位置づけ、データヘルス計画との違いを追記	63
	(2) 個別保健事業企画・立案で必要となる要素	必要となる要素に「スケジュール」を追加	63
	既存事業の内容とその達成状況の整理	保険者等の取組み内容とその達成状況を整理することの重要性	63
	事業の目的(背景・位置づけ)・目標・評価指標	具体的内容を追記 個別保健事業の目的・目標・評価指標の例<新規強調事項として追記>	64
	事業の対象者(選定基準を含む)と募集方法	具体的内容を追記	67
	事業の方法と内容	具体的内容を追記 事業の目標を達成<新規強調事項として追記>	67

ヘルスサポート事業 ガイドライン		今回改定案改訂予定事項	頁
第5章 支援・評価 委員会 による 保険者 支援の 実際	事業の実施体制(事業関係者における連絡・調整・情報共有の方法も含む)	具体的内容を追記 事業の実施主体<新規強調事項として追記>	68
	事業を継続的に実施する方策(脱落防止策等)	具体的内容を追記 脱落防止策<新規強調事項として追記>	68
	事業のスケジュール管理	進捗管理表の使用、進捗管理の重要性を追加	68
	評価指標の集め方、事業評価の方法	具体的内容を追記 評価指標の収集、事業評価<新規強調事項として追記>	69
	個人情報の取扱い及び危機管理の方策	具体的内容を追記	70
	その他	実施事業の関連資料1式の取りまとめの重要性を追加	70
	(3)個別保健事業を実施するために必要な支援内容		
	事業推進のための体制の構築		
	a.保険者等内部の連携	事業推進のための庁内会議を開催することの重要性を追記	70
	b.その他の部署との連携	地域包括ケアの視点をもった関わりのほか庁内関係部との連携の重要性を追記	71
	c.広域連合と構成市町村との連携	広域連合への支援について追記	71
	d.国保組合と事業所との連携	国保組合への支援について追記	72
	e.医療機関との連携	医師会やかかりつけ医との連携の重要性について追記	72
	f.都道府県・保健所との連携	都道府県や・保健所の協力、連携の重要性を追記	73
	g.その他の地域の関係機関との連携	協会けんぽやその他職域保健との連携の重要性を追記	73

ヘルスサポート事業 ガイドライン			今回改定案改訂予定事項	頁
第5章 支援・評価 委員会 による 保険者 支援の 実際		地域連携を円滑に行うための仕組み	日本糖尿病対策推進会議 ＜新規強調事項として追記＞	74
		外部委託先の管理	事業に対する責任、モニタリングの重要性を追記	74
		事業の評価方法、指標の収集方法の事前検討	事業評価指標の収集等計画の作成 KDBシステムの活用 ＜新規強調事項として追記＞	74
		事業進行中の支援・評価委員会との情報交換		
	(4) 個別保健事業の実際		糖尿病性腎症重症化予防事業に関する実施計画を追加	76
	(5) 支援・評価委員会による具体的支援の流れ		事務局による事前情報収集を追加	78
		支援保険者・支援方法の検討	ヒアリングの実施、支援方法の検討 ＜新規強調事項として追記＞	79
		支援・評価委員会と保険者等の担当者による事業内容に関する検討	支援を求める保険者の情報整理、支援・評価委員会への情報提供 ＜新規強調事項として追記＞	79
		保険者等による企画案の詳細内容の検討・事業計画の作成	企画案作成の重要性と、事務局による支援を追記	81
		支援・評価委員会の場合での計画の詳細内容の確認	図表 個別保健事業の阻害要因整理の枠組みを追加 図表 個別保健事業の課題整理の枠組みを追加	81
			保険者等同志の意見交換の重要性 ＜新規強調事項として追記＞	82
		支援・評価委員会による事業実施期間中の情報交換	事務局による支援について追記	82
	3. 個別保健事業の評価			
	(1) 事業評価の考え方		個別保健事業の枠組み(範囲)を追記 ＜新規追記＞	84

ヘルスサポート事業 ガイドライン		今回改定案改訂予定事項	頁
第5章 支援・評価 委員会 による 保険者 支援の 実際	(2) 支援・評価委員会による事業評価の方法・流れ		
	保険者等による個別保健事業計画の提示		
	支援・評価委員会による事業評価方法に対する助言	アウトプット評価を追加	90
	保険者等による自己評価の実施		
	支援・評価委員会による評価の実施		
第6章 事業推進 に関わる 事項	1. 保険者等への各種データの提供		
	2. 研修会の実施		
	3. 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業運営委員会での検討		
別添資料	国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 支援・評価委員会設置要綱例		
	国保・後期高齢者ヘルスサポート事業 申請書	支援の種別に「個別保健事業の実施支援」を追加	102